

茨城県地域医療支援センター

～無限の可能性に向けて～

茨城県では、若手医師の皆さんが、県内の医療機関で充実した勤務をしながら自分の希望に応じたキャリアアップが図れるよう、2012年4月から若手医師の皆さんをサポートする「茨城県地域医療支援センター」を設置しています。

地域医療支援センターでは、地域医療のために必要な手技から最先端の高度医療まで、若いうちに学べるべき知識や経験を得ることができるよう、県内の医療機関や県医師会、筑波大学をはじめとした医科大学が一体となって、若手医師の皆さんを支援していきます。

茨城県地域医療支援センターの主な取り組み

○ 修学生医師等のキャリア形成支援

キャリアコーディネーターとの個別面談や情報提供を通じ、専門医・認定医資格の取得支援等

○ 医師確保計画に基づく医師不足地域の病院等への医師派遣事務

医師確保計画に基づく県内医師の派遣事務

○ 医学生・医師のキャリアアップ支援

各種セミナー、研修会の開催

○ 総合相談窓口の設置と情報発信

総合相談窓口の設置や全国の医師や医学生に対する本県での勤務の魅力を伝える情報の発信

○ 指導医の養成と研修体制の整備

指導医の養成支援、地域医療に従事するために必要な技術取得のための研修会等

○ 地域医療関係者との意見調整

県内医療関係者が一体となって取り組むための意見調整

茨城県地域医療支援センターの主な医師向けキャリア形成支援制度



JMECC講習会

緊急を要する急病患者に対応できるよう、日本内科学会が各ガイドラインに基づいて推奨している救急蘇生講習会

海外派遣事業

県内で勤務する医師の能力向上のため、海外の医療現場に一定期間派遣します。
なお、派遣期間中の経費は県が負担します。

指導医団国外派遣事業

【内 容】 指導医の指導能力向上のため、世界標準の先進的な指導及び教育に取り組んでいる米国（ハワイ）へ派遣します。

【対 象】 県内医療機関に勤務する指導医等

【人 数】 4名程度

【期 間】 7日間程度

※内容・期間は変更となる場合があります

※R2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止



グローバル人材育成プログラム

【内 容】 優秀な若手医師を育成し、地域医療水準の高度化を図るため、欧米等の医療現場へ派遣します。

【対 象】 県内外の医療機関に勤務する医師

【人 数】 3名程度

【期 間】 1ヶ月～2年間

シミュレーショントレーニング事業

○ 地域において政策的医療を担う病院を中心に、SimMan3Gや超音波診断ファントム、アキュタッチシステムといった最先端のシミュレーション機器を巡回させて、トレーニングをする機会を提供します。

機器巡回先病院にて、講師役と受講者役を交替しながら、急変症例のシナリオを体験することにより、指導方法等について両方の視点から学ぶことができるセミナーを実施。



※各事業の日程については、決定次第、地域医療支援センターホームページに随時掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

茨城県地域医療支援センターホームページ
<https://ibaraki-dl.jp>

